**中部の沖釣り情報**

　　　　　 **方面別釣果速報**

**＜予測＞**

**＜速報＞**

（、

**石　鏡　沖**

“ブリ98ｃｍ”浮上！

　7月31日（水）鳥羽市石鏡沖で、“98ｃｍのブリ”

が、釣り上げられた。 例年、この時期の伊勢湾では

エサになるウタセエビの漁獲量が一時的に少なくなる

ため、「コマセ・サビキ釣り」「小魚の泳がせ釣り」や

「落とし込み釣り」が釣りの主流になります。

今回のブリは、「落とし込み釣り」で釣られています。

 「落とし込み釣り」は、北陸地方でいう「タテ釣り」と同じで、サビ

キのカラバリ仕掛けで掛けた小アジやイワシをそのままタナまで下ろ

し、青物やヒラメメなどを釣る釣り方です。

　今回は、上層でイワシを掛け、そのまま海底付近まで落とし込んで、

ブリ・マダイなどを狙ったとのことです。

**― タックル ―**

　サオは、先が柔らかめで胴に張りがある50号錘負荷、長さ2．4m

（ハヤブサ社）

前後のもの。 リールは、中型両軸受けリール（手動・電動いずれも

[ 喰わせサビキ仕掛け図 ]

可）、PE4号200ｍを巻いておく。

［　松岡 隆春　　8／2 ］

＜ 情報・写真提供：石鏡 幸徳丸（℡ 0599-32-5274） ＞

8号・枝糸15cm・間55cm・捨て糸50ｃｍ・全長3．85m。

 仕掛けは、6本バリ・喰わせw胴打・白・12号。 ハリス・幹糸ともにフロロカーボン

　　 **[7／6　松岡 隆春 ]**

**＜ 浜辺丸 ℡0599‐25‐2259 ＞**

**修二船長のお父さん石原 義平大船長（85才）には“鳥羽方面でのマダイの釣り方の**

**基本を教えていただきました。 両船長のますますのご活躍を祈念いたします。**

**＊私事で恐縮であるが、浜辺丸さんとは30年来の付き合いをさせていただいており、**

**（ ＣＤは、1枚1200円）**

**がする歌手になりたい。 今後共、“漁師の応援歌”を歌い続けたい」と意気込んでいる。**